三和新報

THE SANWASHIMPO

第399號 (昭和29年6月17日第三種郵便物認可)

日刊(日曜・祝・祭日を除く) 購読料1カ月50円

8月19日 (金曜日)

発行所 三和新報社 平市田町 電1053番

LP. SP. EP
レコードと楽器 電蓄!
音楽の店 天地堂 平・平和通り TEL 589

ミシンはハッピイ 縫の小山で

内科・小児科
蓬來医院
平市新川町12・電1031

平事件 判決をどう考える ○……東京三紙の論調

終戦後に起つた公安事件の代表的なものの一つとしての平事件に「騒乱罪」が適用されるか、どうかは、この種事件のテストケースとして全国注視の的であつたが、公判前の一般的観測は「適用」に傾いていた予想を根底から覆えし山田裁判長は検察側の起訴事実を「騒乱罪を構成する要素にとぼしく単発的暴力行為にすぎず」として「騒乱罪不成立」の判決言渡しを行い、検察側を狼狽させ、この事件に大きな関心を以ている知識層につよいショツクを与えているがこの判決に対し、きようの主なる新聞社の論調を拾つてみることにしよう。まず「朝日」の「天声人語」は

平事件は六年余にわたる裁判の結果、共同謀議の証拠がつかめず、騒乱罪は成立たないとの判決になつた。めいめいが思い思いに単独的、散発的にあばれたり騒いだりしたものに過ぎないというのである▼あのころはどこもかしこも何となく物情騒然とした時代だつた常磐炭砿地方では〃八月革命〃〃九月革命〃などの流説も流れていた。そこへ群衆が三つの警察署に次々と押しかけ、五百名もの大人数が平市署に入りこんで八時間も〃占拠〃し赤旗を警察署に立てたりしたのだから、〃同時多発〃的に〃革命の予行演習〃でもやつているような印象を世間に与えた▼その〃占拠〃というのも、判決によると、雨がひどくなつたので群衆が署内に入る許可を求めたのに署長がアイマイな態度でずるずると入りこんでしまつたのだという その署長さん、今は郡山で前垂れ掛けの酒屋さんになつている。六年の歳月である▼あのころは警察も微弱だつた。いわゆる〃民主警察〃に切替えられたばかりで、警官はオズオズして目の前の犯罪さえ見て見ぬ振りをする傾きもあつた▼これに反して労働者も一般の民衆も一切の権力に反抗する傾向が強かつた。そして自信を喪失した〃弱い警察〃が各所でねらわれた。その一つの現われが平事件でもあつたが、警察もこのころから朝鮮戦乱にかけて次第に〃強く〃なつた。弱い民衆に対しては強過ぎるくらいになつた▼「騒乱罪に非ず」と断定したこの判決で、起訴容疑の「首謀、率先助勢、付和随行」等の罪名はみな消えて、大部分の七十八名は無罪となつた。〃日共の指導〃もなかつたこととされている。が、この事件を離れて一般的にいうと、熱病的な空気の中では、たとえ共同謀議はなくても、一人二人の扇動によつて騒乱が引き起されることはあり得る▼百五十三名もの多勢の被告を抱えた裁判は、口でいうほど手つとり早くはいくまいが、それにしても六年余もかかるのは長すぎる。転変の早い今の世では、六年もたてば内外の情勢はガラリと変る▼その日暮しの日雇労務者が長期の裁判でさぞ生活も苦しかつたろうが裁判の進行は検事、被告、弁護人をも含めた三位一体の協力を要することだ。あまり長びいては、古い魚は刺身にならぬ。

と、のべ、結論を「あまり長びいては古い魚は刺身にならぬ」と一応引延ばし戦術の勝利を示唆している。また「毎日」の「余録」では

六年二カ月にわたつてもめていた平事件の判決が下つた。騒乱罪を適用しないという判決だから、検察側の主張はまずその大前提においてくずれたことになる。逮捕二百卅名、起訴百五十九名という大きな事件だが、このうち百一名に一度に判決を言渡したのは日本の裁判史上の新記録だそうだ。あんまりいい思い出になる記録ではない。思い出してみれば、昭和廿四年という年は、戦後の混乱の象徴のような事件続出のピークだつたこの年の正月選挙では共産党から卅五名という当選者を出した。外では六月十五日に中共政権が実質的に誕生し、これに刺戟されて興奮したわけではあるまいが、八月革命だの、九月革命だのという語が流布され出した。死んだ徳球氏が最も張切つていたのはこのころだろう。悪い事に、こうした空気を刺戟するように、時の吉田内閣が行政整理、つまり大量首切りを断行したものである。そこで六月三十日の平事件となり、さらに七月五日の下山事件、同十五日の三鷹事件という奇怪な出来事まで発生した。地方でも島根県益田署襲撃事件や、下関事件は騒乱罪で起訴されている。平事件の公判では赤旗もアジもない平静なものだつたという。戦術転換した近ごろの共産党らしい出かたである。この判決が次に続く東京メーデー事件吹田事件など千件の騒乱罪公判に微妙にひびいてくることは考えられる。その意味で、平事件の判決は共産党側に相当の満足を与えたことだろう▼しかし、この判決と、過去において指導の誤りをおかした共産党幹部の責任は別個に考えねばなるまい▼六全協の協定で、過去の誤りを認めながら、その責任が具体的に明らかにされていない。日共がなんでも、かんでもソ連のマネをするのは感心しない。マレンコフ首相辞任というような責任のとりかたはマネしていい。こういうでかたが国民に愛される第一歩になる。

と、当時の「時代」を説明し「この判決は東京メーデー事件、吹田事件に微妙にひびくだろう」と重視しており、また「読売」は解説の中で

必至といわれた騒乱罪の成立は予想をまつたく裏切り検察側の主張は全面的にくずれさつた。多衆犯の立証は極めて困難といわれているが、この判決ではこれを如実に示すとともにこの種事件の捜査、立証にたいする検察側の強引な態度に一大鉄ついを下した点で極めて注目される。

検察側の主張によるとこの事件は平署襲撃という日共の計画的騒乱であるとし騒乱の開始の時期を強引に事件当日の朝十時に打出し、これを日共石城地区委と被告日野方における謀議に裏づけを求めた。しかし裁判所はこの事件の発端である掲示板撤去問題につき警察側のとつた態度は不当であるとしてそもそものはじめからして当局側に手落ちがあつたと判断している。

そして石城地区委と日野方の謀議は決して襲撃のためではなく掲示板問題の交渉のためだつたとすなおに認めた。

事件当時の険悪な社会情勢から考えれば検察側がこの謀議に重大な意味を付したくなるのもやむをえないとしても枯尾花を幽霊と間違えたというそしりは免れない。いずれにせよ検察側は控訴し最終的審判が下るまでは長時日を要するが「騒乱罪の暴行、強迫には共同の意思を必要とする」という裁判所の見解はこんごこの種の立証をますます困難にするだろう。

と、判決を一応妥当のものとし、控訴審における検察側立証の困難性を指摘している。

打揚げ百五十発 あす平の流燈花火大会

明廿日平名物流燈花火大会は午後七時から九時半まで鎌田橋下流で行われるが、打上げは百五十、仕かけ三台（平市議＝秋の花園、常磐交通、平けいりん寄贈）流燈千個という豪華さで、見物席は下流堤防、白土堤防に制限する、当夜は鎌田橋通行止、主催者本部、警察本部は金成国雅氏宅。

平事件 三被告保釈 ゆうべ直ちに帰宅

実刑の判決をうけ公判終了後直ちに拘留された平事件容共派の平子正孝(三五)＝懲役三年＝金龍沫(四〇)＝懲役二年六カ月＝利川鎮吉(三九)の三被告はそれぞれ保釈金を積み同夜六時二十分出所した。

老人の轢死体

十八日午後七時半ごろ川前村柵木地内の磐越東線路上に五十才位の男の轢死体があるのを駅員がみつけ平署に連絡、調べているが身許不明である。

ロードレース あす平に入る

三笠宮賜杯東北一周自転車競走は十六日、仙台を出発、全行程千二百六十六、三キロメートルにわたり銀輪の祭典をくりひろげているが第五日目の二十日は山形を出発ー福島（中継）ーを経て午後五時ころ七十七銀行前にゴールインすることになつている。県Bチーム（平方部）は現在最下位であるが二十日は片浜廻りで優勝、健脚を誇る吉田功選手(二〇)が出場するので上位進出が期待されている。なお二十一日は午前七時七十七銀行前を出発、相馬を中継して仙台にゴールインする。

合磯問題 難航気味

平市の総務、商工水産合同委員会は十九日午後一時から市役所委員会室で開き豊間合磯部落の分離問題を協議した。これはさる十二日合磯部落の近藤区長ら代表二十四名が市役所を訪れ強硬な談判を行つたがついに決裂するや十六日には文書で「早急に解決しないと二十日以後は実力を行使する」と通知してきたので処置をどうするか協議したもので場合によつては臨時議会を召集して討議することも考えられ成行が注目されている。

中谷平石炭支局長栄転

平石炭支局長中谷隣奥男氏は二十日付で札幌通産局石炭部長に栄転が発令され二十三日午前十時五分平駅発で赴任する。後任は四国通産局鉱業課長沼部武捷氏。

路上で娘服毒自殺

十八日午後七時十分ごろ平市古鍛冶町パン製造業清花堂前で若い女がバツタリ倒れたので驚ろいて平署に連絡、竹林病院に担ぎこんで手当したがこの女は内郷市御厩無職蓬田フジ子さん(三六)でブロバリンを多量に飲んで自殺をはかつたものらしく昏睡状態をつづけている。

父子之松儀永らく病気療養中のところ薬石効なく八月十七日午前十時三十分永眠いたしました。茲に生前の御交誼を深謝し、謹んで御通知申上げます。

追而葬送の儀は来る八月二十日午後一時より自宅に於て仏式により告別式を相営みます。

昭和三十年八月十九日

喪主 志賀昭美

親戚代表 志賀栄 大泉信雄

友人代表 猪狩四郎 佐藤三平 強口唯七郎 正木昌二郎

祝 平名物流燈花火大會

8月20日 於夏井川河畔

——お帰りには是非お立寄り下さい——

昔なつかし 牛めしの味 その他冷い飲みもの 大衆食堂 伊東 平駅前 電一〇二三番

暑中御伺い 割烹 一の井 レストラン サニー 平市田町 電一一〇九

スマートボール 王將 三十米通り 電一〇六三

落着いた 雰囲気のスタンド バーもず 新田町通り

味覚の王様 キリン生ビール アイスクリーム パール 電一三八八番

新装成つた 蠅のいない 味の良い 大衆食堂 さかえ 平市駅前 電988

公判から拾う

「單発」で騒乱不成立

表情変えぬ山田裁判長

手錠一風呂敷

検察側は相当大量の実刑が言渡されるものとみて収監の準備に万全を期し手錠を一風呂敷用意していたが、収監三名とあつて手持無沙汰。

手錠問題

この手錠をかけられる組が平子被告、金龍洙被告、除万甲被告の三名だが、平子被告が手錠を差出されて大むくれ「こんなもの、かけなくても行くよ」と一ト争い、結局若い巡査三名がかりでムリヤリガチャリ。

カメラマン 刑務所へ

これをまたカメラマンが十二、三名追いかけ後ずさりしているうち刑務所のクグリ戸の中に尻を半分入れてしまつた。警備の巡査が慌てて引きずり出す小ぜり合いがあつたアト、某通信者のカメラマン「おい、オレをけとばしたのは誰だ、取材妨害だ、名前を名乗れ、問題にしてやる」と若い巡査三人にカメラを向けパチリ。とんだカメラ騒動。

珍らしがりの行すぎ

このような大公判に慣れない警備員は腕章を腕に巻いただけでウレシクてたまらないのか、つまらぬことに一々注意をしたりリキんでみたいらしく「あんたもう撮さなくてもいいでしよう」とか「ちよつと下つていて下さい」とか必要以上に新聞社や傍聴人に干渉する。きのうのような平静な公判廷では、なるべく自由にしておいた方が却つてスムースにゆくという心理をつかめぬらしい。山田裁判長のツメのアカぐらいでものんでおくと、もう少し人間の気持がわかるのだが…。

オレ一人とは面白くねえ

赤ン坊を抱いて坂本津奈子被告、判決を最後の方にまわされ、赤ン坊をなだめながら辛抱していたが懲役三月（執猶二年）を言渡され「みんな無罪だちゆうのに、俺一人有罪なんておもしろくねえ、俺ア、うちに帰つて有罪だなんていえねいから無罪つていうんだ」と大むくれ。

この際とばかり

判決が終つて被告たちが控室にひき上げると、竹沢弁護人がうれしそうに挨拶をしたが、これを利用して一席ぶちたいのが、かわるがわるむし暑い控室に現れ、ながながと長講一席ぶちまくる、おつしやることは御尤もなお話ばかりですが私たちは疲れている、少し黙つて休ませて下さい…とぼやいていた人もあつた。

分りましたか

山田裁判長というのは鉄の人というのか理性の権化というのか、七時間にわたる公判のあいだまゆ一つ動かさないという人間ばなれした無表情さで声の抑揚も一切つけず文字通りタンタンタンタンたるもの、たまに唇がかわくとみえこれをなめる程度、ところが言葉遣いは極めて低調、何か質問などが出る「ハツ」「ハツ」と、番頭さんのような長つた返事をする。判決を終ると「わかりましたか」と学校の先生のような念の押し方をする。まず物腰動作からしても官僚臭ぬけのした新しい良識の人だという印象を与える。

パチンコではない

「単発」「偶発」という言葉がさかんに判決文に出てきた。タンパツといつてもパチンコのことではないよと説明だか冗談だかの声がきこえた。「共同意志の連続」が騒乱罪成立で「単発」のため「不成立」になつたのだからこの「単発」パチンコなら大穴。

閑古鳥鳴く最近の湯本温泉

温泉の街常磐市の夏枯れはひどいもので旅館、飲食店芸妓置屋はもとより商店街などでも悲鳴をあげておりデフレの顔は深刻である。旅館をみると時折一流旅館などに団体客が流れこむくらいでめつきりお客がへり風呂場にまで閑古鳥が啼いている始末で女中さんたちはチツプがピタ一文入らないので青息吐息だとか。料飲店なども最近は全く浴衣がけの旅客の姿もなく女給さんの嬌声さえもれずただマンボのメロデイだけがきこえている有様。芸妓置屋は全く閑散としており百二十人もいる芸妓のうち数えるほどの売れつ子だけがでておりあとはほとんどごろごろして三昧や踊りの温習であけくれしているという。商店街は福引御中元大売出しでにぎわつたがいつもなら千二百万円の売上目標を突破するのに今回はようやく八百万円ぐらいのところまでこぎつけたというえバスの中で大きな荷物をそばに暑さで居眠りしている人々の顔にも生活のカゲが深い。

教委の月給下げろ

○…教育委員会なんか全国的に廃止しろという声が高まつており近く国会にも改正案が出るんだから報酬額なんか監査委員より少なくていいなんていうようなことを常磐市長の矢吹さんが放言したため あつちこつちから「そんなヘリクツはないよ」なんてやりこめられたが「見解の相違じや」なんてケロリ。

「否」の詩集

○…常磐市の日野利春氏が第三詩集をだすというので一寸聞いてみたところ詩集じやなくて雑誌なんだそうだがまたハツキリ誌名はきまつてないが「否」という名にしたいとか。否にならないようにしてもらいたいものです。

家出は多いよ

○…このごろさつぱり家出人がないので「不景気だね」と内郷署の本名巡査にいつたら「ないどころのさわぎか、ウヨウヨいる」というので「若い女か」ときいたら「男も女もだ」というのでこりや豊漁じやわいと思つたら「あんただつてオレだつて家を出てくるだろう」というワケ。

足のある幽霊

○…このごろの幽霊はモダンで昔は足がなかつたのに足までありさうつそうとしてるんだという。そんなこときいう内郷署の若月部長に「あんた、見たことあるの」ときいたら「みたよ」といい「ほんとかい」とびつくりしたら「映画」でなんだとか。

今晩の映画（七一三）

◇聚楽館　赤いカンナに花咲けば　ひとり寝る夜の小夏（七、〇〇）
◇世界館　弥次喜多平珍道中　リオの情熱　娘の人生案内（七、一六）
◇平　館　お役捕物帖　地獄の接吻（六、四〇）
◇ひかり座（一六ー二二）不良少女モニカ　死斗の丘（七、〇七）
◇東　映　母水仙　牡丹燈籠（七、一五）
◇民　劇（十六ー二〇）大平原　黒い絨毯（六、二五）
◇第二いわき（一七ー二〇）ふり袖侠艶録　悲しき富士の白雲よ　満月狸ばやし（六、一五）
◇綴映劇（十七ー二〇）木その風来坊　現金に手を出すな（七、〇〇）
①映画題名は上映順
②上映時間は夜の部

パンは開花亭　平市五丁目　電二四二

祖國印　地下足袋　運動靴　長靴　袋屋本店

カバンと袋物　ぎんざヨシダ　和洋兼用の夏のハンドバック　TEL499

平競輪
8月 20(日)土21日(日)22日(月)
発走　午前11時半
場外賣場　大町・郡山　若松・福島

17→23日
彌次喜多平に現る！
スクリーンの参加店御紹介
世界館

平製氷株式会社　平市五丁目　電六三四

ヅツク　ゴム靴　荒物問屋　袋屋本店　平市五丁目　電五一六

食事のデパート　ニツポン生ビール　不二屋　平市中央通り　電八八六　一七五〇

メガネ専門の店　玉屋眼鏡店　平市二　電九一〇

割烹　谷口　平二　電八、八八八

せとものとタイル　武田陶器店　平市一丁目　電二三九

ヤンマーデイゼル　長浜工場見学御招待　締切八月末日　機械御買上の方に
常磐ヤンマー製作所　平一丁目　電二五番

株式会社　魚市場　平市四丁目　電1239　1460

国鉄推せん　日本交通公社協定　甲陽館　平市中央通り電148

きものと帯　かみや　平2　電256

山葉ピアノ・オルガン特約店　マルトモ　書籍部　文具部　楽器部　食堂部

湯本温泉　旅館　古瀧　電一五九番　二五九番

楽しい旅行はロマンスカーで！　常磐交通株式会社　平市駅前　電二二〇〇ー二

柄自慢　生地の店　マルエ　平銀座　電二六五

豆乳パン　市川パン店　平市中央通り　電九三六

高級で評判の　ヤマカ洋品店　平二　電六〇五